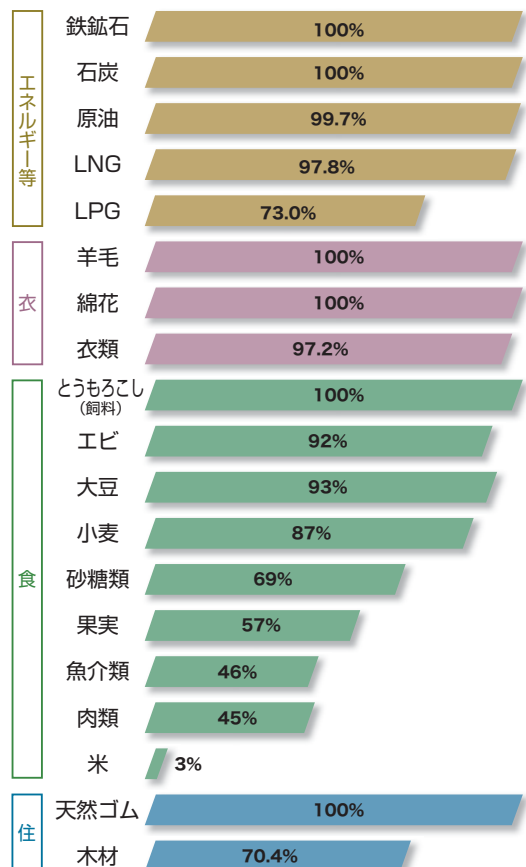


わが国の暮らしと輸入依存率

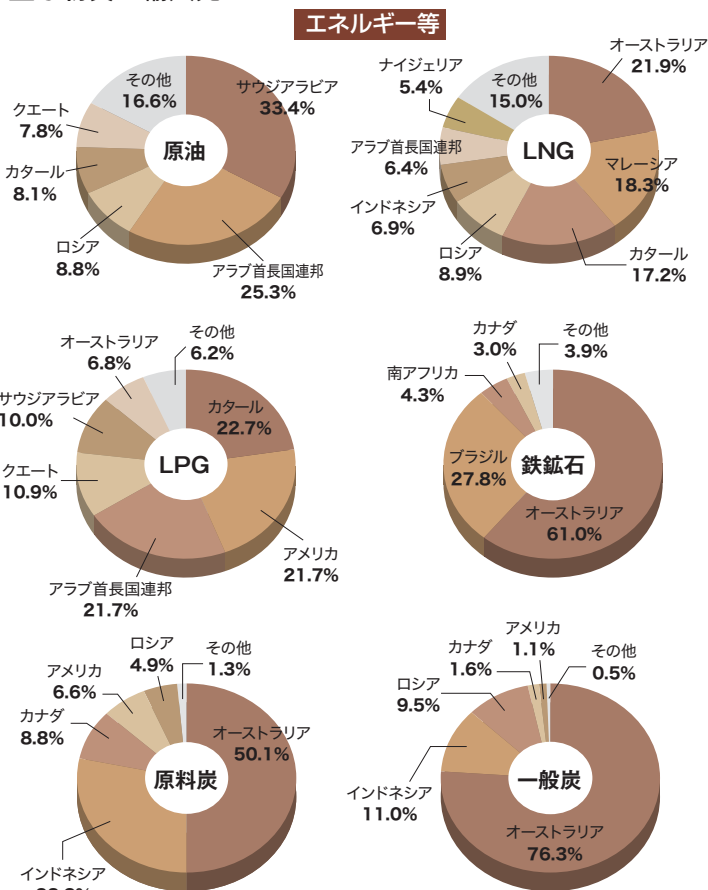
1 主な資源の対外依存度

わが国は衣食住の面で欠くことのできない多くの資源を輸入に頼っている。エネルギー資源である原油は中東諸国から(7割以上)、石炭はオーストラリアから(約6割)、LNGはオーストラリア、マレーシア、カタールからの輸入が多い。工業原料である鉄鉱石、原料炭はオーストラリアからの輸入が多い。

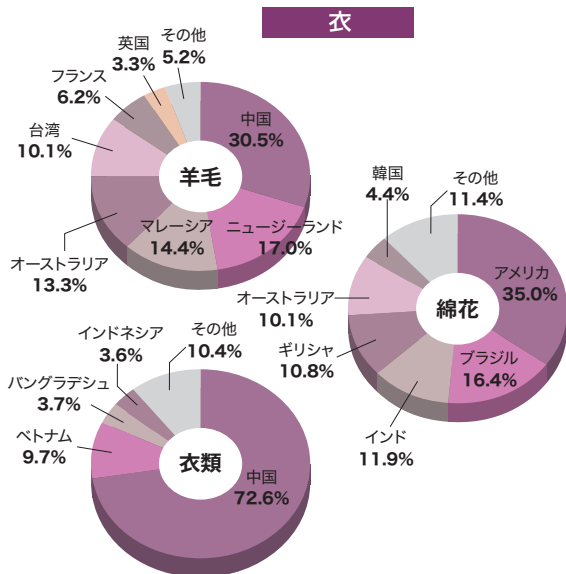
主な物資の対外依存度



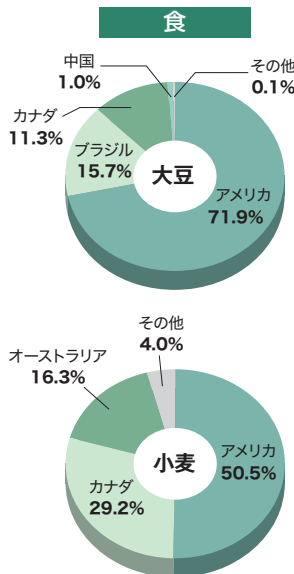
主な物資の輸入先



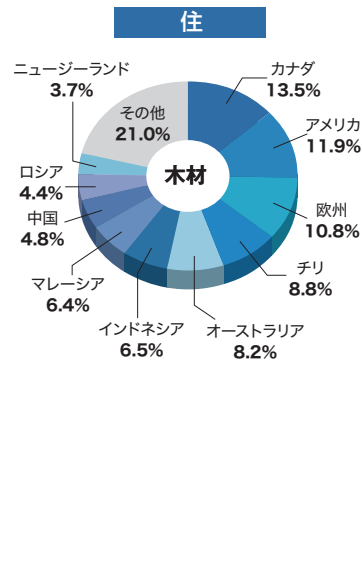
衣



食



住



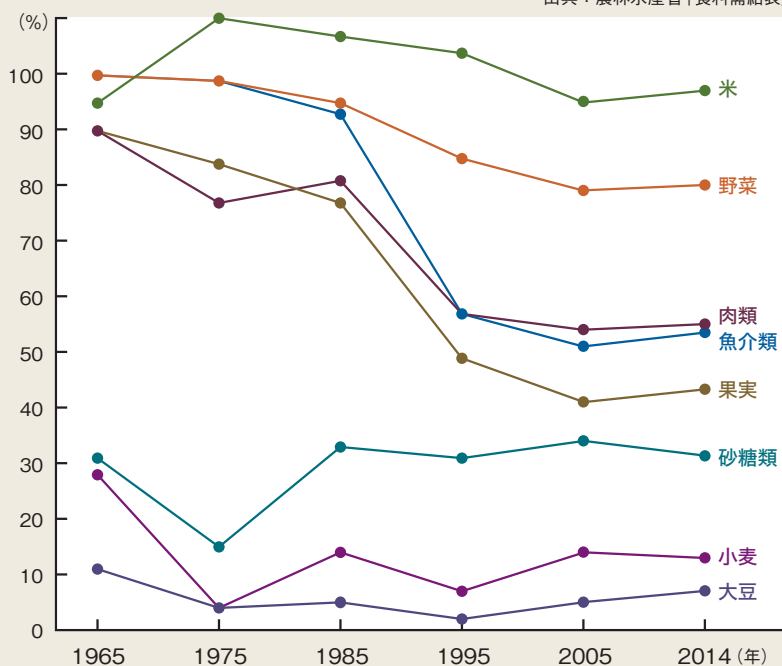
出典：平成26年度「食料需給表」、平成26年「木材需給表」、
「エネルギー白書2016」、「鉄鋼統計要覧」2015年版、
帝国書院HP統計資料、「日本のアパレル市場と輸入品概況2016」
(以上、対外依存度)
財務省貿易統計、「森林・林業白書」平成27年版(以上輸入先)

(注) ①大豆・小麦・とうもろこし(飼料)・砂糖類・果実・魚介類・肉類・米・木材については
2014年度の数値(概算)。
②原油・LNG・LPG・石炭・鉄鉱石は2014年度、羊毛・綿花・エビ・天然ゴムは2013年の数値。
③衣類は2014年の輸入浸透率。
④輸入先について、木材は2014年のデータ。他は2015年のデータ。

2 食料自給率の推移

米を始めとする主食用穀物を除き、食料自給率は1960年代より減少傾向にある。

出典：農林水産省「食料需給表」



(単位: %)

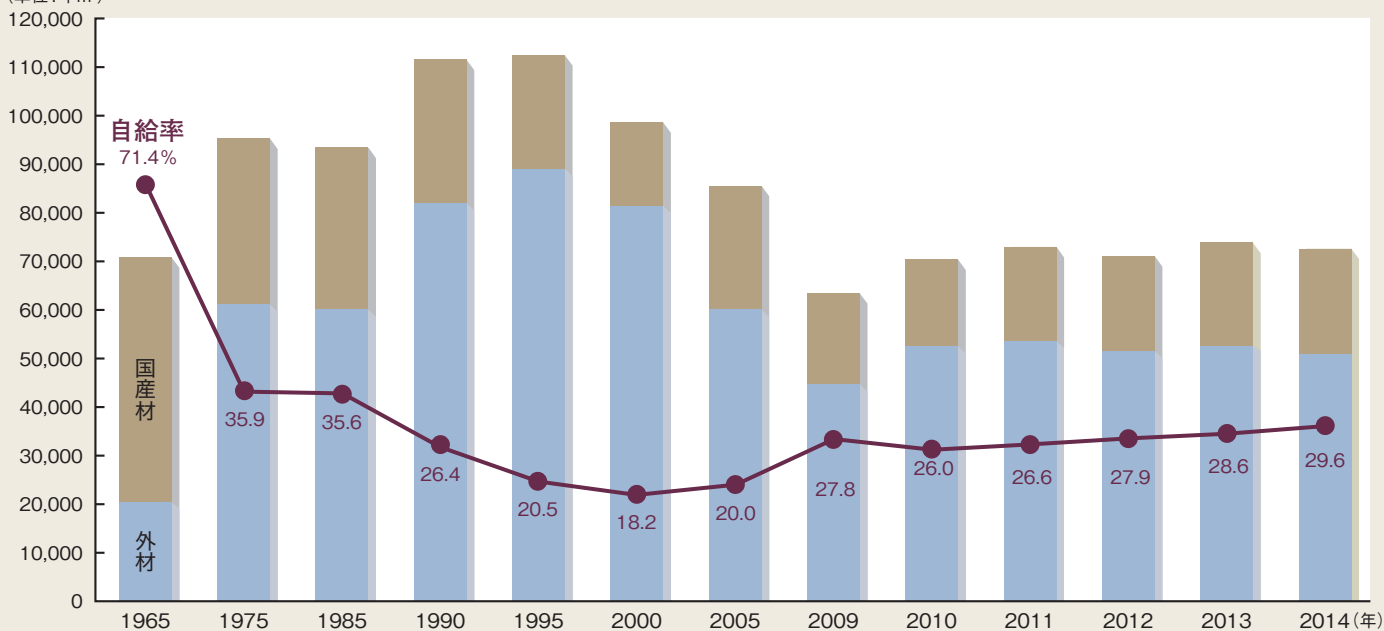
(注) 2014年数値は概算値。

3 国産材・外材別の木材需要(供給)量(丸太換算)

木材自給率は、1965年には71.4%であったが、1975年までに大きく減少し、2000年には18.2%にまで落ち込んだ。2000年以降は緩やかに増加し、2014年には29.6%となった。

(単位: 千m³)

出典：林野庁「木材需給表」



(単位: 千m³)

年	1965	1975	1985	1990	1995	2000	2005	2009	2010	2011	2012	2013	2014
合計	70,530	96,369	92,901	111,162	111,922	99,263	85,857	63,210	70,253	72,725	70,633	73,867	72,547
国産材	50,375	34,577	33,074	29,369	22,916	18,022	17,176	17,587	18,236	19,367	19,686	21,117	21,492
外材	20,155	61,792	59,827	81,793	89,006	81,241	68,681	45,622	52,018	53,358	50,947	52,750	51,054
自給率(%)	71.4	35.9	35.6	26.4	20.5	18.2	20.0	27.8	26.0	26.6	27.9	28.6	29.6

(注) 端数処理のため、末尾の数字が合わない場合がある。